

こころ豊かな人づくり



## 神戸 500 人委員会だより

<第 105 号 令和 7 年(2025) 12 月吉日>

編集発行 こころ豊かな人づくり神戸 500 人委員会

責任者 金川

〒653-0042 神戸市長田区二葉町 5-1-32

兵庫県神戸県民センター 県民躍動室県民課

青少年本部神戸事務局

TEL : 078-647-9091 FAX : 078-642-1018

### ◆会長挨拶

第 13 期生(西区) 会長 金川

令和 7 年度が始まって 8 か月が経過しました。

今年度総会において未採決の案件が発生しました、この件につきましては、今年度中に臨時総会を開催し再度、全条文を皆様に提示、採決をお願いしたいと思います。

運営委員会としてはこれを持って最終決定にと考えています。

日程としては令和 8 年 3 月にと考えています。よろしくお願いいたします。

また、長田区老人会「いきいきクラブ」主催の行事にも初参加など、新しい活動にも挑戦しました。なお、「まちの文化祭」「生活創造フェスタ」にも皆様の御協力を得て出店参加できました。

杉尾相談役・割鞘さまの指導のもとに盛大に催すことができました。両会場の担当者からお礼の連絡がありました。

会員の皆様方のご協力本当に有難うございました。



### ◆第 1 期生よりのメッセージ

第 1 期生(垂水区) 天野

こころ豊かな人づくり 500 人委員会の神戸地区の第 1 期生として研修を受けたのは今から 35 年前。その頃はユースホステルの仕事で時間の融通はある程度可能、青少年の健やかな成長や夢の実現を、応援する人材を育てるセミナーとして県も力を入れていた。各界の一流の講師をお招きして素晴らしい研修でした。至れり尽くせりのセミナーでもったいないくらい。2 年間の研修後研修の成果を生かすべく OB 会が発足したのが平成 3 年 3 月 3 日、偶然にも 3 のゾロ目の日。青少年育成活動や地域づくり活動などの県民活動の担い手として期待されました。OB 会ではお互いの親睦、県下各地域との交流、県のイベントへの参加協力など、また自主的なイベントも行い、結構充実した活動でした。時の流れで会員の高齢化もあり、会員数も徐々に減少、その頃の仲間も数少なくなってきました。ただ、この活動によって、自分自身が成長の場を与えられたのは確かです。その後に関わったのが、PTA・自治会・ふれまち・防コミ・青少協・防災士・保護司・救命インストラクター、すべて 500 人委員会がきっかけになったようなものです。剣道の部活指導員も 15 年程やってきて、来年からはコベカツ移行で今以上に責任重大。これも健康であるがゆえに可能。身体と精神の両方の健康を常に考え、人の喜びが自分の喜びになるよう、感謝の気持ちで日々過ごしていきたい。500 人委員会の皆様が健康で幸多かれと願う

## ◆新会員のメッセージ

### ボランティアを始めて

東灘区 宮崎

なぜ、今回ボランティアに参加させて貰ったか！

私の家族は昔から積極的に参加していました。祖母は保健師と助産師の資格を持っていましたので出産ボランティアをしていました。母は祖母と同じように二種類の資格を持っていましたが、実践の経験があまりなく尼崎市役所の依頼で老人健診のボランティアをしていました。最後に祖父は王子動物園の亀井さんに頼まれダウン症の子供達と、桜の植林と手入れを 10 年以上していました。此れには私も時々参加していました。母からは必ずボランティアに参加するように言われていました。そこで、釣り仲間の小林さんがボランティア団体で活動されているとお聞きしたので、是非とも参加させて頂きたいとお伝えしまして参加するようになりました。以上このような家族がいましたのでボランティア活動に興味を持つようになりました。

## ◆当期の事業の実施状況

令和 7 年 4 月～11 月

実施月日	事業内容	主催 及び 内容
07/05/14(水)	「男の料理教室」に参加 小林企画委員長	長田いきいきクラブ主催
07/06/19 (木)	「だより」104号 発行	長田合同庁舎
07/06/19 (木)	青少年本部へ訪問挨拶する	金川会長 金銅副会長 小林委員 上山委員 本部 活動支援部長、青少年指導 専門員 両氏が対応
07/08/09 (土)	ひょうごヒューマンフェスティバル 2025In あまがさき	兵庫県身体障害者福祉協会
07/08/19 (火)	未来づくり応援事業 スポーツと地域と未来づくり 講師増田明美氏	全県セミナー 神戸クリスタルホール
07/08 /26 (火)	中学生のための理科教室 「くだものが電池になる」	主催兵庫県青少年本部神戸事務部 神戸生活創造センター
07/09/11 (木)	兵庫県広域防災センター三木 現地見学	講習内容等の確認調査 城谷氏対応
07/11/23 (土)	生活創造フェスタ 折り紙 まちの文化祭 海釣り公園 缶バッジ	生活創造センター 長田ふたば学舎
07/12/18 (木)	「だより」105号 発行	長田合同庁舎

## ◆今後の事業実施予定について

実施月日	事業内容	主催 及び 内容
08/01/17（土）	ひょうご安全の日 出店	ハット神戸なぎさ公園
08/01/17（土）	新春の集い	JR灘駅前「や台ずし」
08/03/	三木防災センター見学	兵庫県広域防災センター三木
08/03/	臨時総会（会則変更）	同 上

## ◆イベント実施の報告

### 生活創造フェスタ「折り紙」出店のご報告

第 13 期生（西区） 金川 会長

北園さんの「英語カードで遊ぼう」が都合により中止となりましたが、割鞘さんをリーダーに小山さん、森田さん、外山さん達の参加協力により大盛況でした。

特にクリスマス前でしたので「サンタクロースツリー」のセットを折り紙に貼り作成しました。午前中は待ちができる状況でした。母親と娘さんが真剣に折っている姿は見ている私も真顔になっていました。午後には少し余裕ができ各ブースの見学もできました。

また、先輩の黒谷さんが「環境問題」を取り上げ、廃紙を使って「トートバック」等を作るコーナーを担当されていました

なお、県民躍動室の石井さま、加古さま、青少年本部の岡部さま達が激励に来場して頂き元気が出ました。有難うございました。



### まちの文化祭に参加して

第 15 期生（灘区） 小林 企画委員長

2025 年 11 月 23 日（日）今年も例年と同じく、長田区ふたば学舎にて「まちの文化祭」が開催され、こころ豊かな人づくり神戸 500 人委員会は昨年と同様、海釣り公園 缶バッジ作りの 2 項目の活動をしました。お天気も良く昨年以上の賑わいでした。参加者も昨年以上の人数でした。

金川会長のブース場所取りもスムーズにおこなってもらい会場に入ってすぐの場所で、子ども達にまず目のつく場所でした。子どもの反応で興味を示しているのがすぐに確認できました。あとは付き添いのお母さんに声をかけるだけでした。

今回のイベント参加において運営委員だけではなく、積極的にお手伝い頂いた会員の方も多々いらっしゃいます。秋晴れの中「ワイワイ・ガヤガヤ」と楽しい一日を子供たちと過ごせました。イベントの初めの搬入から、最後の搬出迄全員参加で成し遂げられ達成感を感じました。

## ◆企画担当から

今回、秋のイベント実施について参加・不参加をハガキにて返信日を設定させて頂き発送させて頂きました。こころ豊かな人づくり神戸 500 人委員会の会員であることを、同時に認識していただくつもりで、また近況や当会への要望を教えて頂きたく今回は郵送にてお知らせさせて頂きました。

会員 48 名で 24 名の方から返信がありましたが。残念ながら半数の方の返信がありませんでした。郵便配達料金も高昇しております。「ハッキリ」と自己の意思表示を示してもらいたいものです！！

### ● 近況についてのコメント

老老介護 なかなか多忙です 要介護1 認知です
同イベントに参加出店 掛け持ちできず
少子高齢化が進み地域の力がますます必要になってきたが、自治会が無くなっていきます。役員高齢化、後継者不在、加入率低下などで、神戸市でも4年で10%自治会が減っています。神戸市から補助金を貰って潰れそうな自治会の支援をしていますボランティアなど首を突っ込んでおり余裕がありません
当日は御詠歌の練習日で検定に向けて段階を追ってやっていますので参加できません、現在民生児童委員として給食会をやり、子ども支援や視力障害者対象の音訳などにも取り組み元気で頑張っています
「なんだか面白そう」という、ワクワク感が湧きません。事業参画の一般会員が30%以下運営委員役員数が60%以上となるイベントは、会の現状を鑑み断捨離もあり！
神戸 500 人委員会として何ができるのか？楽しく興味のある活動をして欲しい。活動目的を明確にした方が良いのでは。
同イベントの登録グループで参加することになってますので、お手伝いは出来ません。
何とか生活しています。当日は大正琴の発表会の為参加できません

以上のような近況報告がありました。

### 編集 後記

こころ豊かな人づくり神戸 500 人委員会「だより」2 回目の編集をさせていただきました。今回はNO、105で区切りの発刊です。

発刊に際し皆さま方の御協力を頂き誠に有難うございました。

また、青少年本部には当神戸 500 人委員会に対しご支援・ご協力を頂けること誠に有難うございます。今回も出店イベントにもご協力して頂き感謝です。

尚、今回から第1期生の大先輩の方に寄稿いただきました。

これからも各期の先輩方のメッセージをお願いしたく思います。是非ともご協力を賜りたくお願い申し上げます。

広報の在り方、現在の情報媒体からすれば、紙面による情報提供だけではなく、色々な情報提供も検討したく思います。

これらの勉強会も考えておりますので、情報提供に詳しい方が居られましたら是非ともお教え頂ければ有難いです。

第12期 中央区 広報委員長 上山